

平成 28年度 東光最終処分場維持管理状況報告書

施設設置者名	歌志内市				
施設名	東光最終処分場				
施設所在地	北海道歌志内市字東光 2 3 番 1 の内				
許可(届出)年月日	平成14年12月1日	許可番号		技術管理者名	林 孝 弘
埋立地面積	15,414㎡	埋立容量	119,553㎡	しゃ水工	プレミアムシート2重構造
浸出水処理施設規模	80㎡/日	浸出水処理方式	接触ばっ気+凝集沈殿+砂ろ過+キレート吸着		
埋立対象廃棄物	焼却残渣				

○埋立状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
焼却残渣(t)	196.73	308.84	275.64	243.76	261.39	255.85	174.48	219.60	178.33	187.11	148.93	177.87	2628.53
焼却残渣(㎡)	211	331	295	261	280	274	187	235	191	201	160	191	2817
固化灰(t)	40.32	54.38	51.79	46.36	57.67	54.93	42.97	49.95	43.10	46.03	41.83	43.60	572.93
固化灰(㎡)	47	63	60	53	67	63	50	58	50	53	48	50	662
埋立量(t)	237.05	363.22	327.43	290.12	319.06	310.78	217.45	269.55	221.43	233.14	190.76	221.47	3201.46
埋立量(m ³)	258	394	355	314	347	337	237	293	241	254	208	241	3479
覆土量(t)			300			200							500
覆土量(m ³)			210			140							350
埋立容量(m ³)	258	394	565	314	347	477	237	293	241	254	208	241	3829

※ 前年度末埋立残余容量 48,861 m³

○地下水、放流水等の状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	最大値
浸出水	pH	8.8	7.4	8.0	7.7	7.4	8.4	8.3	7.8	8.1	8.2	8.3	8.1	
	BOD(mg/ℓ)	19	18	3.9	2.1	4.1	16	37	17	28	24	25	30	37
	SS(mg/ℓ)	4.0	21	4.0	4.0	19	11	7.0	8.0	140	74	8.0	9.0	140
	塩化物イオン(mg/ℓ)	4900	8200	7100	6100	6400	7100	7300	7900	4300	5100	8000	6200	8200
	カルシウム(mg/ℓ)	1200	2000	1300	1300	1300	1200	1700	1700	1300	1300	1400	1600	2000
放流水	pH	7.1	7.2	7.1	7.0	7.1	7.1	7.2	6.9	7.0	6.6	6.7	6.7	
	BOD(mg/ℓ)	5.8	0.5未満	0.5未満	0.7	0.5未満	0.9	2.1	5.9	5.9	3.4	4.0	6.1	6.1
	SS(mg/ℓ)	3.0	2.0	1.0	2.0	4.0	4.0	7.0	8.0	6.0	7.0	15	6.0	15.0
地下水	電気伝導率(上流)	29	37	40	41	46	52	41	48	49	43	44	26	
	電気伝導率(下流)	50	54	96	120	130	58	96	100	50	110	100	120	
	塩化物イオン(上流)	4.6	3.2	1.6	1.2	3.0	4.4	4.3	4.6	6.4	7.1	7.5	13	
	塩化物イオン(下流)	7.7	6.1	17	27	28	51	23	26	8.8	21	21	21	

注1) 排水基準に係る項目(基準省令第1条第2号ハ(2)に規定する項目を除く)、地下水等検査項目について水質測定を実施した場合は、計量証明書を添付すること

注2) 地下水測定値の単位は電気伝導率(mS/m)、塩化物イオン(mg/ℓ)である。

○その他施設の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
悪臭の発散状況	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	
害虫等の発生状況	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	
覆土の状況	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	
ごみの飛散、流出	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	
浸出水の内部貯留	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	
法面、擁壁等の崩壊	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	(適)・否	

注2) その他参考事項がある場合は別紙(様式自由)で報告すること。

毎年6月30日までに、前年度分の状況を報告すること。